



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 盟和産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7284 URL <http://www.meiwasangyo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 清  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合管理部長 (氏名) 伊藤 明彦 TEL 046-223-7611  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	18,311	△18.1	△515	—	△525	—	△1,028	—
2020年3月期	22,361	2.7	163	△50.7	109	△67.7	268	△10.6

(注) 包括利益 2021年3月期 △866百万円 (—%) 2020年3月期 162百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△293.88	—	△9.6	△2.3	△2.8
2020年3月期	76.84	—	2.4	0.5	0.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	21,991	10,199	46.4	2,914.25
2020年3月期	22,882	11,153	48.7	3,186.56

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,199百万円 2020年3月期 11,153百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	446	△1,253	555	3,294
2020年3月期	1,812	△693	△371	3,568

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	175	65.1	1.6
2021年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	87	—	0.8
2022年3月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		43.7	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	14.7	520	—	470	—	400	—	114.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	3,502,859株	2020年3月期	3,502,859株
2021年3月期	3,001株	2020年3月期	2,641株
2021年3月期	3,500,116株	2020年3月期	3,500,460株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経済情勢は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により停滞・混乱を余儀なくされました。段階的な経済活動の再開やワクチン接種開始により企業の生産活動や個人消費が徐々に持ち直し、全体として景気は緩やかな回復基調に転じましたが、変異ウイルスの蔓延による感染再拡大等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する自動車業界におきましては、感染拡大を受けて世界各地で自動車生産が一時休止となるなど生産・販売ともに落ち込みましたが、中国で正常化がいち早く進み、その他の地域も夏場以降回復基調で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、社員・関係者の感染拡大防止に向けた各種の取組みを行うとともに、受注変動に合わせた生産体制の見直しや経費の圧縮等、収益改善に取り組んでおります。

当連結会計年度（当社は2020年4月1日～2021年3月31日、海外子会社は2020年1月1日～2020年12月31日）の業績につきましては、第2四半期までコロナ禍による減産の影響を大きく受けましたが、第3四半期以降中国・北米が先行して回復、日本国内も回復基調となりました。年度終盤で半導体不足や地震等による生産調整もあり、売上高は18,311百万円（前連結会計年度比18.1%減）となりました。

損益面では、材料費や光熱費の低減など原価低減の強化と組織・体制の見直しを含む固定費の圧縮に徹底して取組み、営業損失515百万円（前連結会計年度は営業利益163百万円）と下半期6ヶ月間で営業黒字化いたしました。経常損失は525百万円（前連結会計年度は経常利益109百万円）となりました。

当社グループが生産拠点を有する日本、中国、タイ、米国の4ヶ国の中でタイについては自動車生産がコロナ前の水準に戻るまで暫く時間を要する見通しであることから、連結子会社Meiwa Industry (Thailand) Co., Ltd.の固定資産に関して減損損失338百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失は1,028百万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益268百万円）となりました。なお、当社グループにとってタイは今後も重要な拠点の一つであり、グループ間連携を強化して受注拡大に注力してまいります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### a) 自動車部品

上記の通り第2四半期まではコロナ禍による減産の影響が大きく、売上高16,943百万円（前連結会計年度比17.6%減）、セグメント損失505百万円（前連結会計年度はセグメント利益102百万円）となりました。なお、下半期6ヶ月間でみると売上高9,792百万円、セグメント利益49百万円と黒字化しております。

#### b) 住宅

住宅セグメントにおいてもコロナ禍による減産の影響を受け、売上高1,352百万円（前連結会計年度比23.9%減）、セグメント損失12百万円（前連結会計年度はセグメント利益58百万円）となりました。第3四半期以降は住設資材分野を中心に需要が上向き、下半期6ヶ月間では売上高756百万円、セグメント利益17百万円となりました。

#### c) その他

売上高は15百万円（前連結会計年度比3.7%減）、セグメント利益は2百万円（前連結会計年度比6.9%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は21,991百万円（前連結会計年度末比891百万円減）となりました。

このうち流動資産は10,530百万円（前連結会計年度末比573百万円減）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が273百万円、受取手形及び売掛金が227百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は11,460百万円（前連結会計年度末比317百万円減）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、建設仮勘定が327百万円、投資有価証券が278百万円それぞれ増加した一方で、機械装置及び運搬具が364百万円、建物及び構築物が199百万円、工具、器具及び備品が138百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

##### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は11,791百万円（前連結会計年度末比62百万円増）となりました。

このうち流動負債は7,574百万円（前連結会計年度末比665百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が350百万円減少した一方で、短期借入金が1,198百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は4,216百万円（前連結会計年度末比602百万円減）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、長期借入金が442百万円、長期未払金が86百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は10,199百万円（前連結会計年度末比954百万円減）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、その他有価証券評価差額金が244百万円増加した一方で、利益剰余金が1,116百万円減少したこと等によるものです。

### （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、3,294百万円（前連結会計年度比7.7%減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、446百万円の収入（前連結会計年度比75.4%減）となりました。これは主に税金等調整前当期純損失942百万円を計上した一方で、現金の支出を伴わない減価償却費1,230百万円、減損損失339百万円をそれぞれ計上したこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,253百万円の支出（前連結会計年度は693百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が1,370百万円あったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、555百万円の収入（前連結会計年度は371百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が475百万円、リース債務の返済による支出が105百万円あった一方、短期借入金の増加が1,193百万円、長期借入れによる収入が100百万円あったこと等によるものです。

### （4）今後の見通し

今後の世界経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展が期待される一方、変異ウイルスの急増による感染の再拡大や米中対立の激化など、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。当社グループが属する自動車業界におきましては、半導体不足や自然災害等に起因する部品供給面での懸念は残るものの、自動車の生産・販売は回復基調で推移するものと見込まれます。

このような状況の中、2022年3月期の連結業績見通しといたしましては、売上高21,000百万円、営業利益520百万円、経常利益470百万円、親会社株主に帰属する当期純利益400百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。

### （5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定しております。

当期の期末配当は、一株当たり普通配当25円を株主総会に付議する予定であります。なお、中間配当は新型コロナウイルス感染拡大による第2四半期業績への影響を勘案し見合わせいたしましたので、年間の配当は一株当たり25円となります。

次期の配当につきましては、業績の回復を見込み、一株当たり年間50円とさせていただきます予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,368,047	3,094,829
受取手形及び売掛金	4,325,658	4,097,899
電子記録債権	726,525	669,944
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	1,332,208	1,250,933
原材料及び貯蔵品	890,759	895,366
その他	260,896	321,270
流動資産合計	11,104,096	10,530,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,745,533	5,739,683
減価償却累計額	△2,959,639	△3,153,536
建物及び構築物（純額）	2,785,894	2,586,147
機械装置及び運搬具	9,707,148	9,327,633
減価償却累計額	△7,640,098	△7,625,139
機械装置及び運搬具（純額）	2,067,050	1,702,494
工具、器具及び備品	6,807,034	7,202,980
減価償却累計額	△5,806,488	△6,341,047
工具、器具及び備品（純額）	1,000,545	861,933
土地	2,341,784	2,325,065
リース資産	597,450	437,180
減価償却累計額	△236,223	△107,740
リース資産（純額）	361,226	329,439
建設仮勘定	554,400	881,957
有形固定資産合計	9,110,902	8,687,038
無形固定資産		
投資その他の資産	370,714	365,236
投資有価証券	1,013,751	1,292,018
繰延税金資産	724,580	617,896
保険積立金	139,070	94,164
その他	437,548	422,154
貸倒引当金	△18,340	△17,728
投資その他の資産合計	2,296,610	2,408,505
固定資産合計	11,778,227	11,460,780
資産合計	22,882,324	21,991,024

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,401,690	4,051,325
短期借入金	1,029,400	2,227,840
1年内返済予定の長期借入金	480,985	515,920
リース債務	105,114	97,405
未払法人税等	99,727	9,924
賞与引当金	153,504	138,337
役員賞与引当金	891	847
その他	637,930	533,342
流動負債合計	6,909,244	7,574,943
固定負債		
長期借入金	2,502,224	2,059,606
リース債務	239,305	169,802
退職給付に係る負債	1,795,425	1,795,785
長期未払金	237,001	150,874
その他	45,476	40,551
固定負債合計	4,819,433	4,216,621
負債合計	11,728,677	11,791,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,167,399	2,167,399
資本剰余金	2,377,042	2,377,042
利益剰余金	6,352,259	5,236,134
自己株式	△3,100	△3,409
株主資本合計	10,893,600	9,777,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△65,487	179,082
為替換算調整勘定	373,392	290,769
退職給付に係る調整累計額	△47,858	△47,558
その他の包括利益累計額合計	260,046	422,293
純資産合計	11,153,646	10,199,460
負債純資産合計	22,882,324	21,991,024

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	22,361,600	18,311,358
売上原価	19,149,748	16,051,720
売上総利益	3,211,852	2,259,637
販売費及び一般管理費	3,048,363	2,775,186
営業利益又は営業損失(△)	163,488	△515,548
営業外収益		
受取利息	3,730	3,341
受取配当金	44,486	37,586
受取賃貸料	3,360	3,360
受取補償金	—	20,550
補助金収入	2,365	6,192
その他	15,780	23,671
営業外収益合計	69,722	94,701
営業外費用		
支払利息	81,352	50,989
支払手数料	34,351	25,436
為替差損	2,797	22,775
その他	5,579	5,756
営業外費用合計	124,081	104,957
経常利益又は経常損失(△)	109,129	△525,804
特別利益		
投資有価証券売却益	639,600	51,579
特別利益合計	639,600	51,579
特別損失		
固定資産除却損	18,968	6,624
減損損失	17,225	339,425
事業構造改善費用	—	43,776
投資有価証券評価損	63,675	—
環境対策費	—	67,100
災害による損失	—	11,738
その他	4,350	—
特別損失合計	104,220	468,665
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	644,508	△942,890
法人税、住民税及び事業税	121,425	27,833
法人税等調整額	254,100	57,895
法人税等合計	375,526	85,728
当期純利益又は当期純損失(△)	268,982	△1,028,618
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	268,982	△1,028,618

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	268,982	△1,028,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89,710	244,569
為替換算調整勘定	△22,801	△82,622
退職給付に係る調整額	6,054	299
その他の包括利益合計	△106,456	162,246
包括利益	162,526	△866,372
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	162,526	△866,372
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,167,399	2,377,042	6,258,305	△2,675	10,800,071
当期変動額					
剰余金の配当			△175,028		△175,028
親会社株主に帰属する当期純利益			268,982		268,982
自己株式の取得				△425	△425
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	93,953	△425	93,528
当期末残高	2,167,399	2,377,042	6,352,259	△3,100	10,893,600

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	24,222	396,193	△53,913	366,503	11,166,574
当期変動額					
剰余金の配当					△175,028
親会社株主に帰属する当期純利益					268,982
自己株式の取得					△425
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△89,710	△22,801	6,054	△106,456	△106,456
当期変動額合計	△89,710	△22,801	6,054	△106,456	△12,928
当期末残高	△65,487	373,392	△47,858	260,046	11,153,646

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,167,399	2,377,042	6,352,259	△3,100	10,893,600
当期変動額					
剰余金の配当			△87,505		△87,505
親会社株主に帰属する当期純利益			△1,028,618		△1,028,618
自己株式の取得				△308	△308
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	△1,116,124	△308	△1,116,432
当期末残高	2,167,399	2,377,042	5,236,134	△3,409	9,777,167

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△65,487	373,392	△47,858	260,046	11,153,646
当期変動額					
剰余金の配当					△87,505
親会社株主に帰属する当期純利益					△1,028,618
自己株式の取得					△308
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	244,569	△82,622	299	162,246	162,246
当期変動額合計	244,569	△82,622	299	162,246	△954,186
当期末残高	179,082	290,769	△47,558	422,293	10,199,460

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	644,508	△942,890
減価償却費	1,292,871	1,230,932
減損損失	17,225	339,425
賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,769	△15,167
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,496	△43
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35,254	791
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△990	△612
受取利息及び受取配当金	△48,216	△40,927
支払利息	81,352	50,989
為替差損益(△は益)	3,883	18,357
投資有価証券売却損益(△は益)	△639,600	△51,579
投資有価証券評価損益(△は益)	63,675	—
固定資産除却損	18,968	6,624
売上債権の増減額(△は増加)	518,974	278,370
仕入債務の増減額(△は減少)	△229,350	△340,385
たな卸資産の増減額(△は増加)	△76,170	51,475
前渡金の増減額(△は増加)	△4,957	△9,322
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,625	△54,890
その他	248,894	60,693
小計	1,925,686	581,841
利息及び配当金の受取額	48,255	40,930
利息の支払額	△79,068	△58,235
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△82,012	△118,073
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,812,860	446,462
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,336,935	△1,370,194
無形固定資産の取得による支出	△6,329	△14,424
投資有価証券の取得による支出	△13,587	△12,771
投資有価証券の売却による収入	679,575	79,310
保険積立金の解約による収入	—	74,862
その他	△15,874	△9,925
投資活動によるキャッシュ・フロー	△693,151	△1,253,142
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△976,370	1,193,700
長期借入れによる収入	1,500,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△523,778	△475,340
割賦債務の返済による支出	△72,595	△73,168
自己株式の取得による支出	△425	△308
配当金の支払額	△174,635	△87,642
セール・アンド・リースバックによる収入	3,876	20,067
リース債務の返済による支出	△100,549	△105,023
その他	△27,500	△17,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△371,977	555,285
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,481	△21,823
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	734,249	△273,217
現金及び現金同等物の期首残高	2,833,798	3,568,047
現金及び現金同等物の期末残高	3,568,047	3,294,829

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車部品の生産・販売、住宅関連資材の生産・販売を行っております。本社に本部を置き、経営組織と生産販売体制を基礎として、取り扱う製品・サービスについてグループ戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製品・サービス別セグメントから構成されており、「自動車部品」、「住宅」及びそのいずれにも属さない「その他」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメント毎の主な製品は、以下のとおりであります。

(各区分の主な製品)

- (1) 自動車部品……トランク内装品、フロア内装品等の自動車内装部品
- (2) 住宅……住宅関連資材等
- (3) その他……発泡プラスチック成形品等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	自動車部品	住宅	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	20,569,284	1,776,258	16,058	22,361,600	22,361,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,569,284	1,776,258	16,058	22,361,600	22,361,600
セグメント利益	102,648	58,529	2,310	163,488	163,488
セグメント資産	17,361,981	1,008,376	22,959	18,393,317	18,393,317
その他の項目					
減価償却費	1,290,749	1,438	684	1,292,871	1,292,871
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,391,113	—	—	1,391,113	1,391,113

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	自動車部品	住宅	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	16,943,682	1,352,211	15,463	18,311,358	18,311,358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,943,682	1,352,211	15,463	18,311,358	18,311,358
セグメント利益 又は損失（△）	△505,897	△12,121	2,469	△515,548	△515,548
セグメント資産	16,885,117	920,516	24,813	17,830,446	17,830,446
その他の項目					
減価償却費	1,230,790	104	37	1,230,932	1,230,932
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,322,722	—	—	1,322,722	1,322,722

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）  
（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	18,393,317	17,830,446
全社資産（注）	4,489,006	4,160,578
連結財務諸表の資産合計	22,882,324	21,991,024

（注） 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通の余資運転資金及び投資有価証券等であります。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	3,186円56銭	2,914円25銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	11,153,646	10,199,460
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	11,153,646	10,199,460
うち非支配株主持分(千円)	—	—
1株当たりの純資産額の算定に用いら れた期末の普通株式の数(株)	3,500,218	3,499,858

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	76円84銭	△293円88銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)(千円)	268,982	△1,028,618
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は普通株式に係る親会社 株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	268,982	△1,028,618
普通株式の期中平均株式数(株)	3,500,460	3,500,116

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。